

徳島県の経営ビジョンと財政状況



平成28年10月21日
徳島県 経営戦略部 財政課

目次

I 徳島県のポテンシャル

- ①徳島県の概要
- ②魅力あふれる「自然・スポーツ・文化」
- ③「未来志向の行政モデル」で日本をリード

II 平成28年度当初予算について

- ①歳入予算の内訳(一般会計)
- ②歳出予算の内訳(一般会計)
- ③平成28年度当初予算の特色

III-1 経済・雇用対策の推進

- ①全国屈指!「光ブロードバンド環境」の駆使
- ②新たなステージに飛躍!「とくしまブランド戦略」
- ③地方創生の新たなモデル「新次元林業プロジェクト」
- ④「陸・海・空」交通体系のさらなる進化

III-2 安全・安心対策の推進

- ①歴史に学ぶ!「防災メモリアルイヤー」
- ②最先端!「防災・減災対策」のさらなる進化
- ③「防ぎ得た死」をなくす!戦略的災害医療プロジェクト
- ④より安心に!「県民医療提供体制」の充実

III-3 大胆素敵とくしまの実現

- ①新次元に展開!「環境首都とくしま」
- ②未来を切り拓く!最先端技術の駆使
- ③目指せ2020年!「スポーツ王国とくしま」さらなる進化
- ④日本の文化の代名詞「あわ文化」へ飛躍

IV 行財政改革の取組

- ①徳島県財政の現状と課題
- ②「新未来」を担う行政体制構築
- ③「着実」な財政構造改革
- ④「『公共』の進化」による付加価値の創造

V 徳島県の財政状況

- ①当初予算規模(一般会計)の推移
- ②普通建設事業費の推移
- ③県債発行額の推移
- ④県債残高と公債費の推移
- ⑤基金への着実な積立
- ⑥財政健全化法4指標
- ⑦実質公債費比率及び将来負担比率の推移
- ⑧将来負担比率の改善状況

VI 市場公募債の発行計画及び起債方式

VII 格付け取得

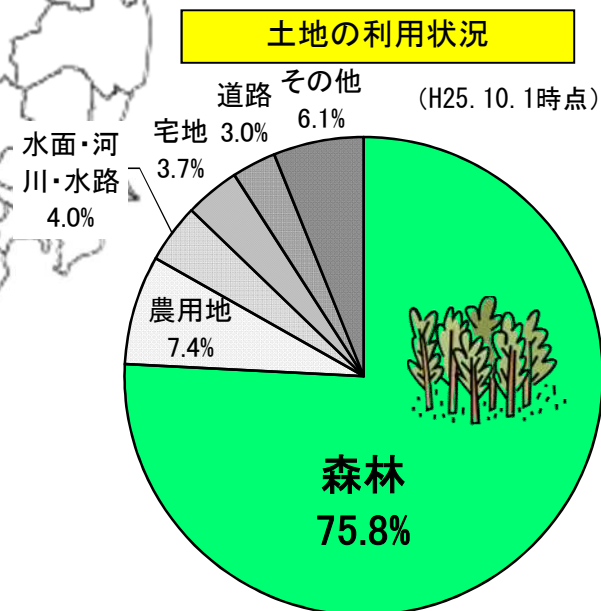
お問い合わせ先

徳島県のポテンシャル

I-① 徳島県の概要

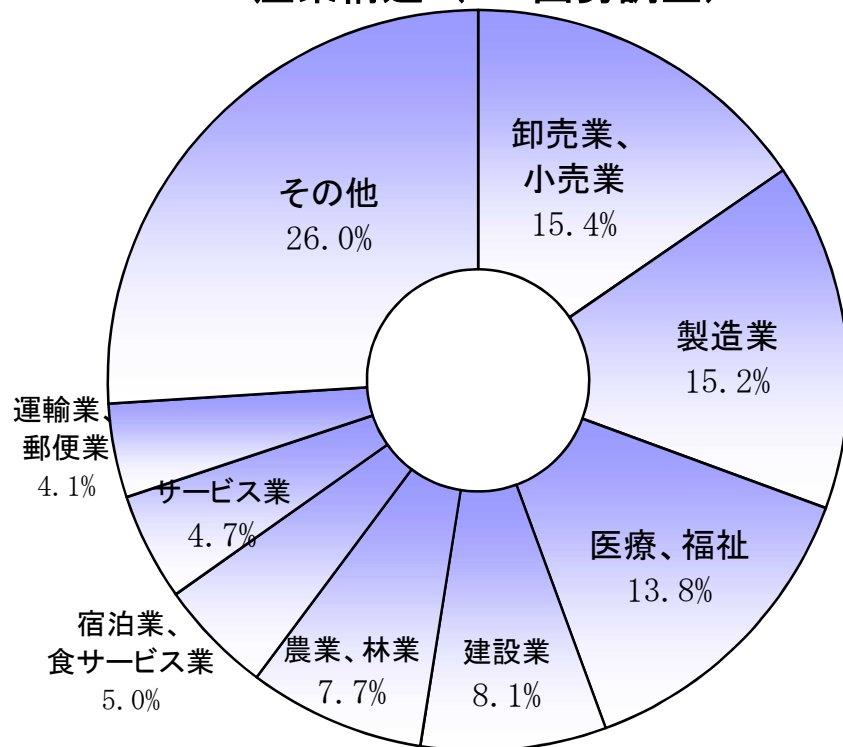


徳島県のデータ	
面積	4,146.65km ²
人口 (H28.8.1時点)	751,249人
世帯数 (H28.8.1時点)	306,768世帯
市町村数	8市15町1村



I-① 徳島県の概要

産業構造（H22国勢調査）



収穫量が全国シェア上位の徳島県産物

産物名	収穫量	全国比較 シェア	順位
すだち('12年)	4,676 (t)	97.6%	1
春夏にんじん	54,000 (t)	31.3%	1
生しいたけ('13年)	8,542 (t)	12.6%	1
カリフラワー	2,510 (t)	11.3%	1
洋ラン類(切り花) (出荷量)	2,800 (千本)	15.6%	2
れんこん	5,800 (t)	10.3%	2
養殖わかめ	6,820 (t)	15.3%	3
かんしょ	27,100 (t)	3.1%	5

徳島県の経済指標

項目	数値	都道府県 順位
有効求人倍率 (H28年8月)	1.34倍	21位
県内倒産件数	40件	7位 (少ない順)
国内銀行預金残高 (1人当たり)	575万円	3位 (多い順)
郵便貯金残高 (1人当たり)	166万円	2位 (多い順)

その他の特徴的な指標

項目	数値	都道府県順位
合計特殊出生率	(H26) 1.46 → (H27) 1.55 (増加率 +0.09)	増加率 2位
医師数 (人口10万人当たり)	322.4人	3位
女性社長比率	9.81%	3位

Ⅰ-② 魅力あふれる「自然・スポーツ・文化」

◆新鮮なとくしまがいっぱい

高級ハモ料理



築地市場
ハモ取扱量
全国6位
京都では
2位

阿波尾鶏



なると金時



すだち



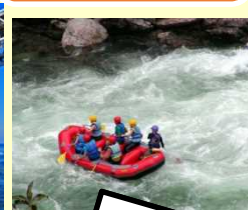
鳴門わかめ

◆徳島の自然・スポーツ

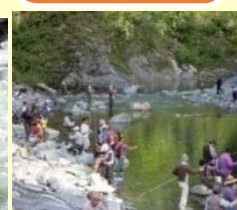
鳴門渦潮



ラフティング



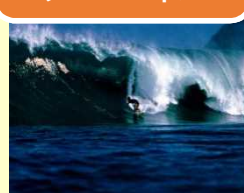
釣り



とくしま
マラソン



サーフィン



徳島県三好市で
ラフティング世界選手権2017の
開催が決定！

とくしまマラソン2016大会をH28.4.24(日)に開催。
過去最多12,511名が参加。→今後、2万人を目指す！

◆世界に輝く「文化立県徳島」

ベートーヴェン「第九」



阿波藍

阿波おどり



マチ★アソビ



阿波人形浄瑠璃



I-③ 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

地方創生の起爆剤！政府関係機関「徳島移転」に挑戦

H28.3.22 政府関係機関移転基本方針

「消費者庁等の徳島移転：地方創生に資する意義が認められる」



消費者庁の「業務試験」

◆H28.3.13～3.17 業務試験（神山町）

◆H28.4（徳島県としても）

とくしま新未来創造オフィス「神山オフィス」
～TV会議やメールを使ったサテライト勤務の実践

◆H28.7.4～7.29 大規模・業務試験

約1カ月間にわたり、
長官をはじめ
「職員40名程度」が、
徳島県庁に滞在！



板東前長官の知事訪問
(H28.7)

国民生活センターの「試験移転」

◆H28.4 鳴門合同庁舎

・受入・サポート体制整備

◆H28.5.9～教育研修業務

・消費者行政に係る14講座

◆H28.5.9～商品テスト業務



国民生活センター研修



商品テスト視察
(工業技術センター)

本県「消費者行政・教育」の先進性が
「高い評価！」

「消費者庁、消費者委員会
国民生活センター」の
徳島移転の第一歩！

平成29年度に「消費者行政新未来創造オフィス（仮称）」の設置が決定

平成28年度当初予算に ついて

II

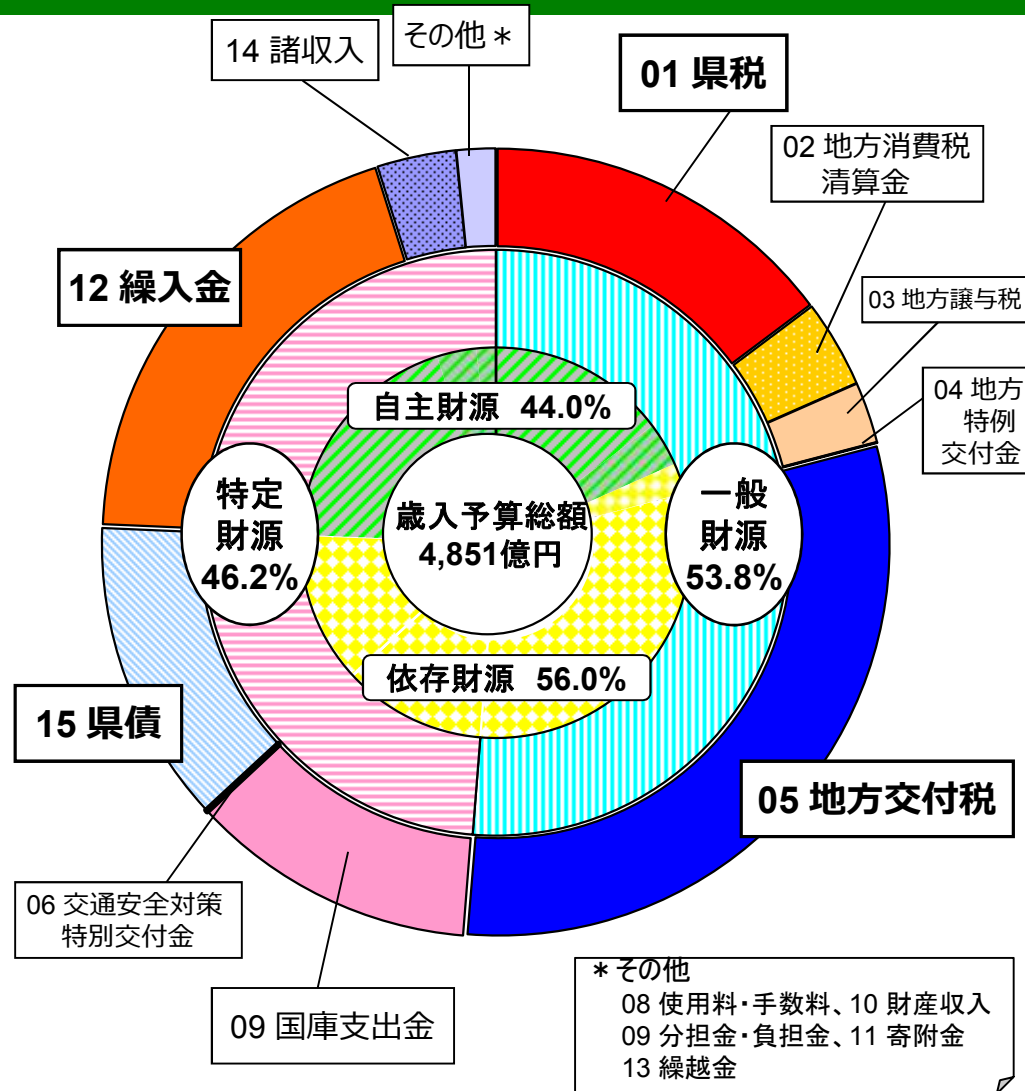
平成28年度当初予算について

II-① 歳入予算の内訳(一般会計)

一般会計・歳入款別内訳表

(単位:百万円、%)

区分	自主 依存	予算額	構成 比	前年度比	
				増減	率
一般財源		260,945	53.8	+7,926	103.1
01 県税	自主	77,500	16.0	+500	100.6
02 地方消費税清算金	自主	27,610	5.7	+3,909	116.5
03 地方譲与税	依存	12,500	2.6	+812	106.9
04 地方特例交付金	依存	135	0.0	+5	103.8
05 地方交付税	依存	143,200	29.5	+2,700	101.9
特定財源		224,157	46.2	▲3,793	98.3
06 交通安全対策特別交付金	依存	290	0.1	+0	100.0
07 分担金及び負担金	自主	759	0.2	▲307	71.2
08 使用料及び手数料	自主	6,314	1.3	+641	111.3
09 国庫支出金	依存	58,483	12.1	+1,428	102.5
10 財産収入	自主	1,716	0.4	+379	128.3
11 寄附金	自主	104	0.0	+0	100.0
12 繰入金	自主	82,085	17.0	▲9,462	89.7
13 繰越金	自主	1,000	0.2	+0	100.0
14 諸収入	自主	16,520	3.1	+1,584	110.6
15 県債 (うち臨時財政対策債)	依存 (22,000)	56,886 (4.5)	11.7 (4.5)	+1,944 ▲3,000	103.5 (88.0)
歳入合計		485,102	100.0	4,133	100.9
自主財源		213,608	44.0	▲2,756	98.7
依存財源		271,494	56.0	+6,889	102.6

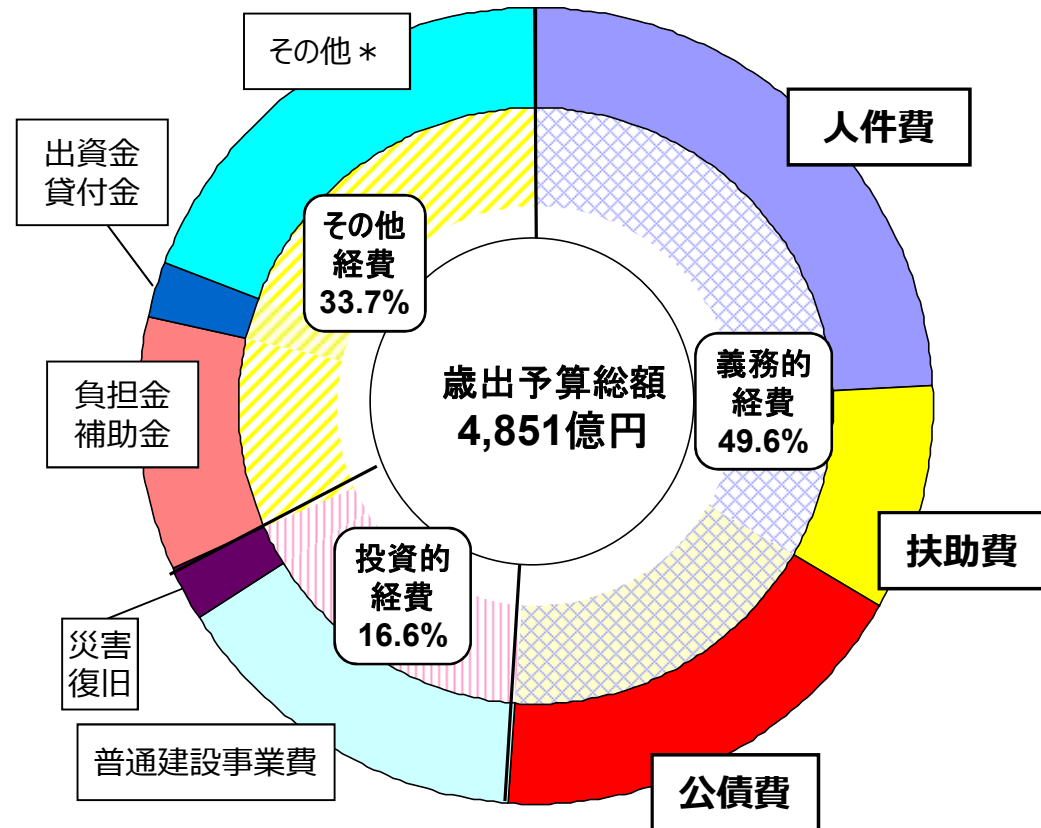


II-② 歳出予算の内訳(一般会計)

一般会計・性質別歳出予算内訳表

(単位:百万円、%)

区分	予算額	構成比	前年度比	
			増減	率
義務的経費	240,972	49.6	▲2,660	98.9
人件費	117,283	24.2	▲253	99.8
扶助費	45,842	9.4	+339	100.7
公債費	77,847	15.9	▲2,746	96.6
投資的経費	80,729	16.6	+2,866	103.7
補助事業	41,602	8.7	+1,970	105.0
単独事業	19,621	4.0	+2,129	112.2
災害復旧事業	10,358	2.1	+114	101.1
直轄事業	9,148	1.9	▲1,347	87.2
その他経費	163,401	33.7	+3,927	102.5
維持補修費	5,251	1.1	+535	111.3
負担金、補助金	60,729	12.5	+4,354	107.7
出資金、貸付金	9,610	2.0	▲941	91.1
積立金	6,822	1.4	+657	110.7
繰出金	63,808	13.2	▲436	99.3
その他行政費	17,181	3.5	▲242	98.6
合 計	485,102	100.0	4,133	100.9



* その他
維持補修費、積立金、
繰出金、その他行政費

II-③ 平成28年度当初予算の特色

◆経済・雇用対策の推進【776億円】

未来を創る！「経済・好循環とくしま」の実現

TPPを迎え撃つ！もうかる農林水産業の飛躍

H27.10
TPP大筋合意

小規模農業者の不安

「農林水産業未来創造基金」を創設

H28年度5億円 ⇒ 25億円を目指す！

長期的視点で、継続的かつ弾力的な支援！

守り

とくしまブランド海外展開・6次産業化の推進

攻め 海外輸出の拡大(対EU)

・ゆず(1.8t) 対前年6倍

・みかん(550kg) H27～

・すだち(試験輸出) H27～



H28年度～ゆこう・はっさくに挑戦
⇒とくしま香酸カンキツを海外へ！

◆安全・安心対策の推進【780億円】

未来を守る！「安全安心・強靱とくしま」の実現

新防災センター(徳島東署)の施設整備

築44年

中核機能強化への課題

治安・防災の新中核拠点！「新防災センター」

◆防災センター用スペース

◆裁判所跡地に整備

◆PFI方式 全国初！

～民間資金・ノウハウ活用

H30年度着手



◆大胆素敵とくしまの実現【114億円】

世界を魅了！「大胆素敵・躍動とくしま」の実現

「第九」アジア初演100周年に向けて！

「聴く『第九』」から「唱う・魅せる『第九』」へ

◆最新技術と芸術の融合

～4K映像、LEDスクリーン

◆全国公募の合唱団

◆国内外から参加

ユネスコ記憶遺産
登録へ



H28.1「2千人の第九演奏会」

経済・雇用対策の推進

III-1 経済・雇用対策の推進

III-1-① 全国屈指！「光ブロードバンド環境」の駆使

地デジ導入を機に
「全県CATV網」整備

ピンチを
チャンスに！

CATV世帯普及率(H28.3末)

89.8% 5年連続・全国一

全国屈指の
ブロードバンド環境を活用！

地方創生のモデル！「サテライトオフィス」

人口減少の克服・東京一極集中の是正！

県内8市町に40社進出！

▶ 60名以上の地元雇用を創出



本社機能の地方移転に向けて！

H27 国へ政策提言
企業版ふるさと納税

H28.4.14
改正地域再生法成立
⇒ 制度導入

新たな働き方「テレワーク」の推進

「テレワーク実証センター徳島」の開設

◆企業のお試しテレワーク

～アドバイザーによる支援

◆企業及び従業員向け研修

ワークライフバランス向上



とくしま新未来創造オフィス

徳島県のサテライトオフィススタート！ H28.4開設
「神山町、美波町、美馬市、三好市」県内4カ所

テレビ会議、Web会議等を
活用したサテライト勤務

消費者庁移転・課題解決へ！



「徳島モデル」を全国に発信！

Ⅲ-1-② 新たなステージに飛躍！「とくしまブランド戦略」

グローバル化に伴う
産地間競争の激化

挑戦する
「とくしまブランド戦略」

「徳島」の魅力を国内外に発信！

コンビニ型アンテナショップ(ローソン店舗内)

東京

◆虎ノ門巴町店 H21.3

コンビニ内
設置ショップ

【メリット】

- ・「24時間365日」営業
- ・開設費の抑制
- ・幅広い年齢層をターゲット

全国初！

◆飯田橋三丁目店 H25.3

福岡

◆西鉄ホテルクルーム博多店 H28.3 オープン

九州の中核「博多駅」
近接ホテル1階

相乗効果

ホテルの飲食店がショップ
の商品を仕入れ・提供



札幌

◆7月～8月 2店舗・季節限定オープン

「とくしまブランドギャラリー」の開設

首都圏の情報発信・交流拠点！

H28年度
オープン

◆中古物件の再生等

◆複合型集客施設

- ・飲食(レストラン)
- ・物販(マルシェ)
- ・宿泊(ゲストハウス)
- ・交流(イベントスペース)



戦略的プロモーションを展開

【イメージ】

新ブランドネーム「阿波ふうど」

阿波(徳島)の風土に育まれた
食が幸せをもたらす



阿波ふうど
AWA FOOD

「阿波ふうどスペシャリスト」

～SNSはじめインターネット活用の達人

⇒ 阿波ふうどの国内外への魅力発信！

地方創生を牽引する「もうかる農畜水産業」を実現！

Ⅲ-1-③ 地方創生の新たなモデル「新次元林業プロジェクト」

「森林」県土の75%

所有者の高齢化・不在村化
⇒「公益的機能」低下

進化する林業プロジェクト！

これまでの林業プロジェクトの取組み

林業再生プロジェクト
平成17～18年度

林業飛躍プロジェクト
平成19～22年度

次世代林業プロジェクト
平成23～26年度

◆ 県産材生産量 (H16) 17万m³ → (H26) 28万m³ ◆ 新規林業就業者数 ▶ 228人

新次元「林業プロジェクト」 (H27～H30)

川上 林業生産
最新鋭の林業機械
導入



スパイダー

川中 木材加工
ABC+D級材(バイオマス発電用)

川下 木材利用
需要開拓(輸出、オリ・パラ)

10年後(H36)

◆ 県産材生産量 60万m³ H16の4倍増
◆ 新規林業就業者数 546人

人材育成

とくしま林業アカデミー H28.4開講

第1期生 11名【期間:1年間】

- ・基礎的知識・技術の習得
- ・資格取得(チェーンソー、高性能機械)



【28.3徳島国際短編映画祭】

徳島大学 H28.4新設

生物資源産業学部 30年ぶりの新学部
地方創生型(地域枠)5名合格



那賀高校

県内専門高校から

森林クリエイト科 定員20人 H28.4新設

「林業を核」とした地方創生の実現！

III-1-④ 「陸・海・空」交通体系のさらなる進化

本四高速

平成の大関所

国に
政策提言

「陸・海・空」交通体系の進化

- ◆ 徳島阿波おどり空港「松茂スマートIC」経由で高速道路直結
- ◆ 沖洲(外)地区耐震強化岸壁 海の玄関口の進化

四国横断自動車道の延伸

徳島JCT(仮称)～徳島東IC(仮称)

H31年度完成予定(公表)

空港と港が高速道路で直結！

徳島東IC(仮称)～阿南IC(仮称)

遅れることなく供用

南へ延伸！

- ・渋滞緩和
- ・産業・観光の活性化
- ・緊急輸送道路

美波町⇄県立中央病院
30分短縮！



海

徳島小松島港の整備

- ・H28. 1月～ フェリー「びざん」就航
- ・H28. 5月～ フェリー「しまんと」就航

H28. 9月～4隻就航
本店(北九州)が徳島へ！



「びざん」

空

阿波おどり空港の機能強化

定期路線拡充により施設逼迫
(東京便11往復、福岡便、札幌便・季節化)
⇒ボーディングブリッジ増設
⇒出入国手続設備常設化

国際チャーター便・国内
定期便の誘致スタート！



H29年度
供用開始

陸

安全・安心対策の推進

III-2 安全・安心対策の推進

III-2-① 歴史に学ぶ！「防災メモリアルイヤー」

- ◆昭和南海地震から70年
- ◆東日本大震災から5年

平成28年
熊本地震発生

防災メモリアルイヤー
▶より一層の防災意識の強化

震災に強い社会づくり条例 **全国初** H24.12.21

「特定活断層調査区域」の指定 **全国初** H25.8

- ◆中央構造線活断層帯（讃岐山脈南縁）40m幅
- ◆学校や病院等の直上回避を義務付
⇒断層帯から離れた位置に建設・移設
（鳴門渦潮高校・土成放課後児童クラブ）



津波災害警戒区域(イエローゾーン)の指定

全国初 H26.3.11

津波浸水区域を指定

- ・ハザードマップ作成
- ・避難施設の指定
- ・津波避難訓練の実施



「ドクターヘリ」の整備



徳島県ドクターヘリ
（県立中央病院に配備）
熊本地震へ派遣

海部病院にツインヘリポート
整備 **H28年度予定**

～ドクターヘリの受入れ、
物資の大規模な搬送が可能



住宅の強靱化

- 熊本地震**
- ・史上初2度の「震度7」を観測
 - ・家屋倒壊による死者7割以上
 - ・新耐震（S56以降）住宅にも大きな被害

耐震シェルター設置補助再拡充 **H28.7**

- ・高齢者世帯 ⇒ **全世帯**
- ・新耐震以前 ⇒ **新・新耐震以前**

簡易耐震で助かる命を助ける



Ⅲ-2-② 最先端！「防災・減災対策」のさらなる進化

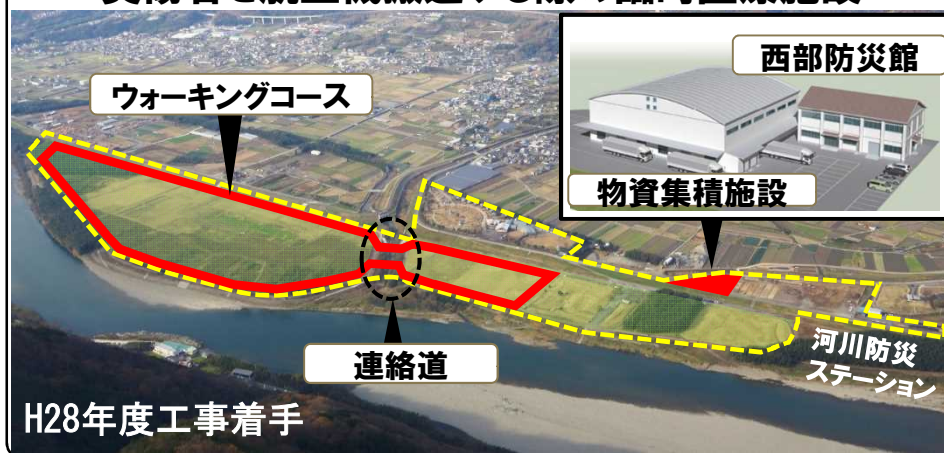
- ◆活発化する**火山活動**
御嶽山、桜島、阿蘇山など
- ◆頻発・激甚化する**豪雨**
H27.9 鬼怒川決壊

県内でも
H26.12 県西部で**豪雪**
H27. 2 牟岐町で**震度5強**
H27. 7 **台風11号**襲来

複合災害 への備えは待ったなし
▶**進化する防災・減災対策**

西部健康防災公園の整備

- ◆全体区域：**約50ha**
～四国三郎の郷、美馬市・三好市の公園と一体化
- ◆「**健康**」と「**防災**」の拠点 **リバーシブルな公園**
 - ・健康：ウォーキングコース（3.4km）、連絡道
 - ・防災：西部防災館 **H29年度完成** 等
- ◆新たな**SCU**への期待
～負傷者を航空機搬送する際の臨時医療施設



機能強化した「次世代ヘリ」の導入

ヘリコプター衛星通信システム(**ヘリサット**)搭載
～衛星を経由して映像等を送信

- ・**全県下をカバー**
- ・リアルタイムな送信が可

**H29年度
運航開始**

G空間情報（地理空間情報）の活用

災害時情報共有システム

様々な情報を**電子地図上**で可視化・共有
～行政、医療機関、ライフラインなどで活用可

◆すだちくんSNS ～居場所情報の共有～



大規模災害を迎え撃つ「災害対応力強化」を実現！

Ⅲ-2-③ 「防ぎ得た死」をなくす！ 戦略的災害医療プロジェクト

東日本大震災

災害関連死:3千人超

熊本地震
教訓活かされず！

H28.1～「マイナンバーカード交付」スタート
「社会保障・税・災害対策」の分野で利用可

「マイナンバーカード」の活用

Join Town プロジェクト

H25年度～美波町阿部地区で実証実験

- ① テレビ画面に個々の名前付き避難指示
- ② すだちくんカードで避難所にチェックイン

全国初！

進化する「Join Town プロジェクト」

◆すだちくんカードからマイナンバーカードへ！



平時: 社会保障・税の手続
災害時: 安否確認



◆放送局(キー局)の拡充
四国放送やNHK等が参加

1社⇒7社



マイナンバーを活用した医療情報連携

市町村
条例制定

マイナンバーを活用して被災者の
既往症や投薬情報を確認

避難所等

被災者に適切な治療や
医薬品を確実に提供

徳島ならではの
活用策

H27.12月美波町で条例制定
⇒ 全県展開へ！

全国初！

災害派遣精神医療チーム (DPAT) の整備

先遣隊をはじめ合計19チーム登録

～被災者の心のケア

発災後72時間以内に活動

▶ 熊本地震発生後、
益城町へ派遣

H28.4.15～



「防ぎ得た死者ゼロ」の実現！

III-2-④ より安心に！「県民医療提供体制」の充実

H16 医師・臨床研修制度
研修先が自由選択に

医療崩壊

県下における医療最適化の実現へ！

「県立海部病院」高台移転

“最前線”の先端災害医療拠点に！

H28年度
完成予定

◆リバーシブルな機能

平時
・ヘリポート整備
・地域医療研究センター

災害時
非常用自家発電燃料と
飲料水確保（7日分以上）



地域医療再生基金
を活用

「美波病院」の整備

由岐病院と日和佐病院を
統合 H28.3.1開院

◆高台移転・免震構造
◆トリアージスペース・
災害用備蓄倉庫整備



医師不足解決の処方箋「海部・那賀モデル」

海部・那賀地域の公的医療機関が“一体”
なった医療体制

病院の垣根を越えた連携

H27.11 海部・那賀モデル
推進協議会



いち早い「地域包括ケアシステム」構築

2020年までに構築（国の目標は2025年）



住み慣れた地域で「安心して生活ができる社会」の実現！

大胆素敵とくしまの実現

Ⅲ-3 大胆素敵とくしまの実現

Ⅲ-3-① 新次元に展開！「環境首都とくしま」

2015世界平均気温 NASA・NOAA
2年連続で過去最高更新

COP21(H27.12)パリ協定採択
今世紀後半CO2等排出量実質ゼロ

温暖化対策
加速が不可欠！

「スマート回廊」の整備

自然エネルギー体験の場(川口ダム周辺)



太陽光・水力
・風力・小水力
の発電設備

全国唯一

自然エネルギーミュージアム H28.7.23 オープン

- ・水素エネルギー体験
- ・チームラボ制作「デジタルアート」
- ・コミュニケーションロボット
による施設紹介

愛称

「エネソータ」
「ミュソータ」



究極のクリーンエネルギー「水素」の活用

～徳島県水素グリッド構想～

H28.3

◆燃料電池自動車を「県公用車」に導入(2台)

- ・究極のエコカー
～排出されるのは水のみ
約600km走行可能！
- ・災害時の活用
一般家庭1週間分の電力を賄う！



◆自然エネルギー由来・ 水素ステーション H28.3

- ・CO2フリー
～太陽光で水素を生成



中四国初！

◆移動式水素ステーション H28.3

- ・エネルギー供給拠点
～四国と近畿の結節点



四国初！

世界に誇れる「環境首都とくしま」の実現！

III-3-② 未来を切り拓く！最先端技術の駆使

日本・世界が直面する課題
少子高齢化、エネルギー、災害・・・

ノーベル賞研究者の輩出！
2年間で5人

課題解決先進県として
科学技術の力を活用！

「4K実証地」徳島発の情報発信

「4K」= フルハイビジョン(2K)の4倍の解像度

◆4K徳島映画祭2015 in 神山

H27.12

全国初！

全国から60作品



◆4Kプロジェクションマッピング

～最先端「映像技術」と
「生演奏」の融合

H27.10阿波市で開催



LEDの活用

H28.2～

◆LED・デジタルアート展

～LED約10万個使用

6万人来場



◆LED夢酵母

LEDの光を活用した新酵母
【県内酒造：8社・24銘柄】



ドローンの活用

ドローンの可能性

- ・自然災害対応・鳥獣害対策
- ・高齢者見守り・橋梁点検



◆H27.10「那賀町・徳島ドローン特区」指定
⇒H28.2 国土交通省「輸送実験」全国初！

四国新幹線の実現

リダンダンシー確保

～首都機能のバックアップ



ロゴマーク
決定！



阿佐東線へのDMV導入

- ・過疎地域の交通弱者対策
- ・災害時の交通機能確保
- ・阿佐東線DMV導入協議会



地域の強みを活かした「新たな成長ビジネス」の創出！

III-3-③ 目指せ2020年!「スポーツ王国とくしま」さらなる進化

2019

ラグビーワールドカップ

2020

東京オリンピック・パラリンピック

2021

関西ワールドマスタースゲームズ

ラグビーワールドカップ キャンプ地誘致

◆2019. 9. 20~11. 2

◆全国**12会場**【関西会場(神戸市、東大阪市)】

チームキャンプ地の誘致に挑戦!

東京オリ・パラ キャンプ地誘致

◆2020. 7. 24~8. 9 (オリ)、8. 24~9. 6 (パラ)

◆国の**ホストタウン登録**【相手国:ドイツ】 **H28.1**

◆**追加競技**の決定 **H28.8**

野球・ソフトボール、サーフィン等の**5競技**

キャンプ地の誘致に挑戦!

関西ワールドマスタースゲームズ 競技誘致

◆2021. 5. 15~30

◆関西広域連合 構成府県市

サーフィン、トライアスロン
などの開催に挑戦!



進化する「とくしまマラソン」

H28.4.24

熊本地震復興支援チャリティ・とくしまマラソン

メッセージゼッケン・募金で応援

・エントリー:**14,236名** **過去最多**

・県外比率:**41.6%**

・出走:**12,511名**(完走率:**90.6%**)

・外国人参加者 **2倍超!**

救急サポートランナー

・TKポリス導入

次回は第10回記念大会!



3大国際スポーツ大会のレガシー対応

オロナミンC球場の**プロ仕様化!**

◆既設6基の照明塔(約40年経過)の改築

◆照明の**LED化** **中四国初**

H30年・春 供用開始

プロ野球・ナイター公式戦
開催可能!



「スポーツはばたく・とくしま」の実現!

III-3-④ 日本の文化の代名詞「あわ文化」へ飛躍

全国初・二度(H19・24)
の「**国民文化祭**」開催

東京オリ・パラ
開催決定

東京オリ・パラ「文化プログラム」推進

⇒ 実施イベント数: **20万件** **ロンドンを超える!**
参加人数: **5,000万人**

「あわ文化」四大モチーフの推進

東京オリ・パラエンブレムに「**藍色**」が採用!
「**藍色**」と言えば『**徳島**』!

「聴く『第九』」から「唱う・魅せる『第九』」へ
「**第九**」アジア初演**100周年**に向けて!

◆最新技術と芸術の融合

～**4K映像、LEDスクリーン**

◆**全国公募**の合唱団

◆国内外から参加

「**世界の記憶**(世界
記憶遺産)」登録へ



マチ★アソビ

H28.5

第1弾 (H21秋) 1.2万人

6倍超

第16弾 (H28春) 7.5万人

春・秋・冬**通年開催**



国際短編映画祭

H28.3

若手監督作品発表の場

国内外**60作品** **西日本初!**

3日間で約**4,500人**



阿波おどり

◆**阿波おどりの通年化!**

秋の阿波おどり

～阿波おどり大絵巻～

◆海外PR・派遣へ支援
(**基金対応**)



文化の森(野外劇場)

円形客席に**膜構造屋根**を設置

▶天候に左右されない

1,000人規模のイベント開催

H27年度実績: **7件**



「あわ文化」で世界を魅了!

行財政改革の取組

Ⅳ 行財政改革の取組

Ⅳ－① 徳島県財政の現状と課題

～依然として厳しい財政状況の中で～

- 1 自主財源の割合が低い
- 2 地方交付税の大幅削減等による影響
(平成16年度以降、数年間「低水準での交付」が継続)
- 3 公債費が高水準
(国経済対策への呼応<H4～H14>により県債残高が増大)
- 4 扶助費など「社会保障関係費」の増大
(高齢化の進展、厳しい経済・雇用情勢による影響)

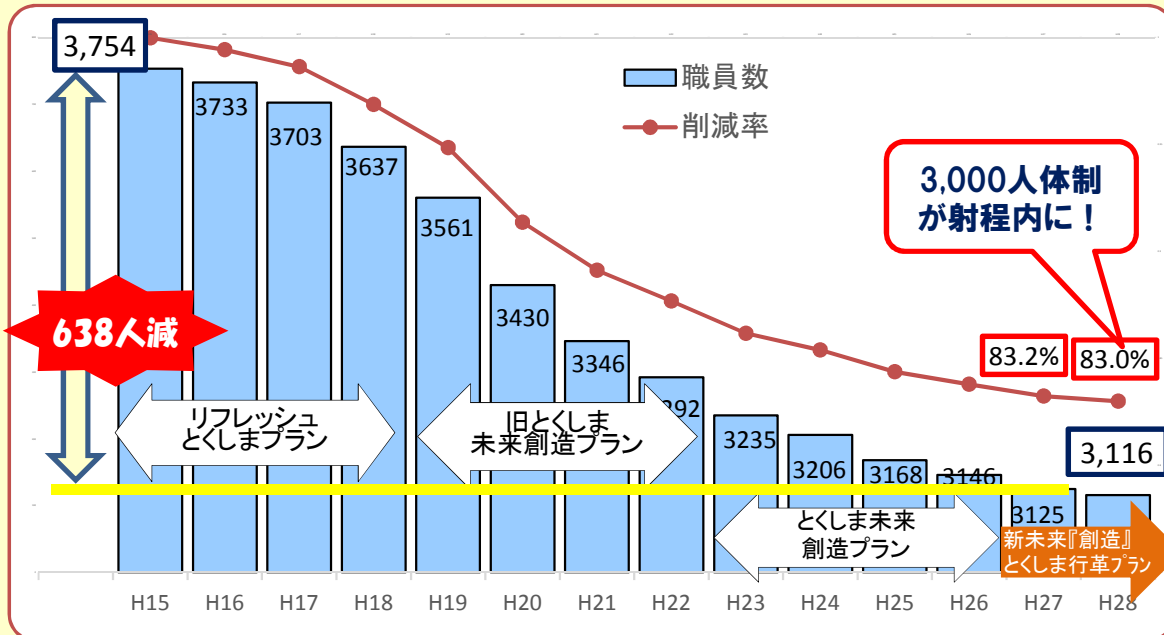


将来にわたり、安定的かつ的確な行政サービスを提供していくため、「持続力のある財政基盤」の確立が必要不可欠

IV-②「新未来」を担う行政体制構築

「新時代に相応しい組織」の構築

県庁職員の状況（一般行政部門）



■ 新規採用職員枠(知事部局)

年度	H20	～	H24	H25	H26	H27	H28	H29
人数	35		106	109	104	110	150	160

過去20年で最大

6年連続
三桁！

再任用職員			主な 配属 先	○児童相談主任(保育士) ○技術継承主任(土木) ○税務専門主任(事務)	西部総合県民局保健福祉環境部(美馬) 建設管理課 税務課
H26	H27	H28			
22	23	41			

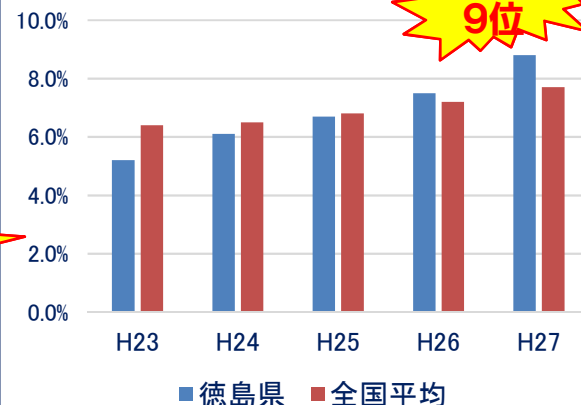
培ってきた
知識と技術で
若手を指導

女性職員の活躍推進

係長以上の女性職員						
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
人数	262	287	310	324	348	355

管理職の女性比率(H28順位は夏頃調査)					
年度	H23	H24	H25	H26	H27
徳島県	5.2%	6.1%	6.7%	7.5%	8.8%
全国平均	6.4%	6.5%	6.8%	7.2%	7.7%
全国順位	24位	17位	15位	11位	9位

管理職の女性比率



全国トップレベルの水準へ

IV-② 「新未来」を担う行政体制構築

「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」

広域的な視野を持つ職員の育成

国への派遣職員 (H28.4.1現在)							
年度	H15	H23	H24	H25	H26	H27	H28
全体人数	4	16	14	13	14	17	19
うち割愛派遣	2	11	10	10	11	16	17
割愛派遣割合	50%	69%	71%	77%	79%	94%	89%

H27新規 割愛派遣先

- ・ 消費者庁
- ・ 総務省
- ・ 国土交通省

H28新規 割愛派遣先

- ・ 国交省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所

- ・ 派遣人数は「約5倍」!
- ・ 割愛割合はほぼ100%

国の政策決定
の場に参画!

「とくしま新未来創造オフィス」の設置

徳島県の「サテライトオフィス」スタート! H28.4開設
「神山町、美波町、美馬市、三好市」県内4カ所

テレビ会議、Web会議等を
活用したサテライト勤務

「県民目線・現場主義」での
「人財育成」や「政策創造」



■ 若手・中堅職員の実践研修

- ・ フィールドワークを取り入れた
「課題解決型研修」の実施

新次元の
人財育成

政策創造部
若手職員研修
(5月30日~31日)

- ・ 地元SOや移住者等
との意見交換
- ・ H29 部内主要事業
のあり方



神山バレー・サテライトオフィス
・コンプレックス

IV-③ 「着実」な財政構造改革

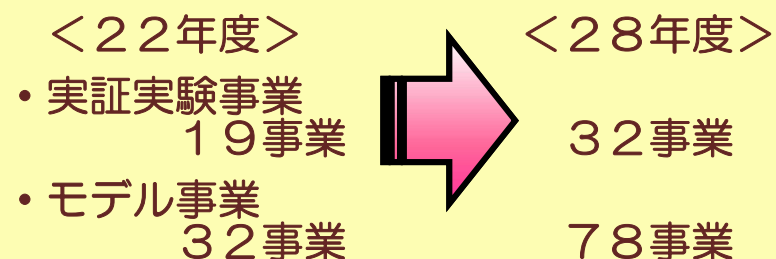
◆「とくしま“実になる”事業」

●「21世紀の新しい行政手法」 『とくしま“実になる”事業』の展開



◆「実証実験・モデル事業」

●様々な「知恵」や「意欲」を具現化！ 『実証実験・モデル事業』の展開



◆「ふるさと納税」による徳島の魅力発信

ふるさと“OURとくしま”応援事業

◆平成27年度拡充項目

- ・寄附金払込方法
→コンビニ決済・ペイジー追加
- ・お礼の品の充実：「すだち」→「全27種類」へ
(例：徳島ラーメン、阿波尾鶏、なると金時等)
- ・寄附金使途メニュー再構築：セレクトメニュー追加
→「災害救助犬、セラピードッグを育てる事業」等
- ・新たな情報発信
→ふるさと納税パンフレット刷新



すだちくん特別パッケージ

H26:326件

↓
H27:1,000件超

◆新たな手法による歳入確保の推進

広告事業の推進

- ◆平成27年度広告料収入 約8,981万円
- ◆ネーミング・ライツ (H28.4末現在12施設)
- ・歩道橋ネーミング・ライツ
募集を随時受付に変更し応募者の利便性を向上

未利用財産の活用

- ◆平成27年度売却実績 12件、約5,410万円
- ◆平成27年度貸付実績 3件、約296万円/年

Ⅳ-④ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

民間活力導入による県民サービスの向上

行政連携団体（外郭団体）の経営健全化による更なる協働推進

◆これまでの計画における「取組み状況」結果

●第1期(H17～H21:5年間)、第2期(H22～H24:3年間)、第3期(H25～H27:3年間)の成果

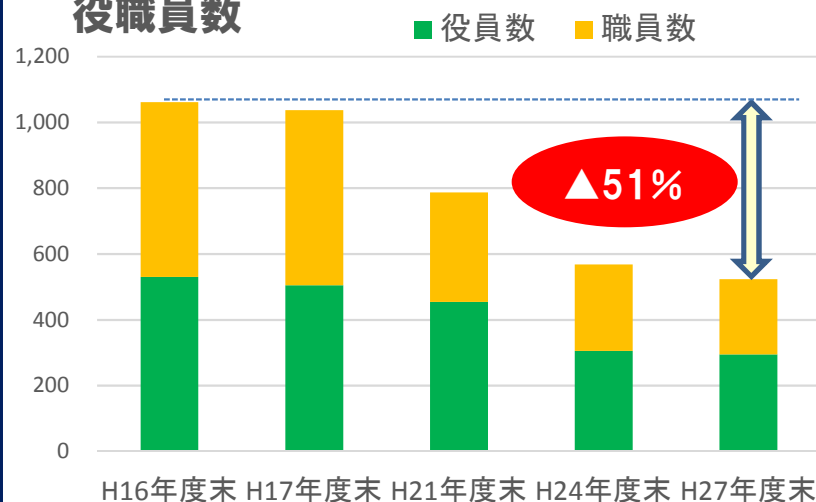
□団 体 数 : 42団体 (H15) → 25団体 (H27) 17団体削減 (▲40%)

□役 職 員 数 : 1,061人 (H16) → 522人 (H27) 539人削減 (▲51%)

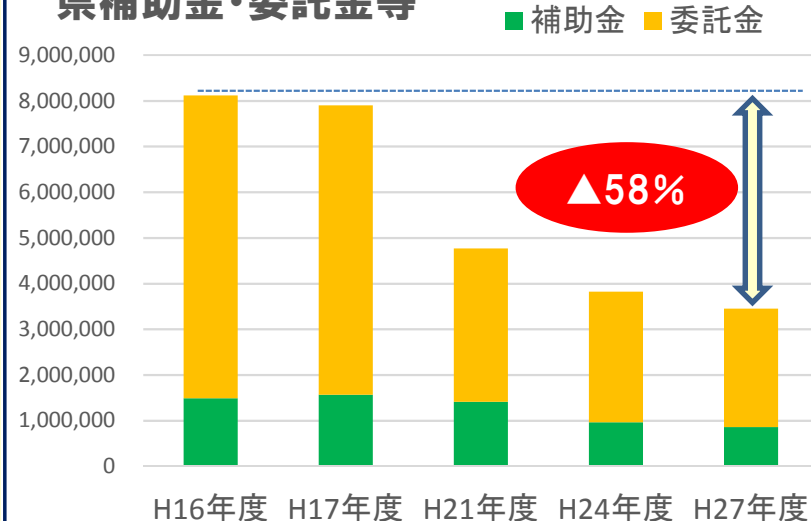
□県補助・委託金 : 81億円 (H16) → 34億円 (H27) 47億円削減 (▲58%)

相当な成果！
役職員・補助金等
ともに半減以上！

役職員数



県補助金・委託金等



耐える行革から活かす行革へ転換！

Ⅳ-④ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

行政連携団体（外郭団体）の経営健全化による更なる協働推進

●国における「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」の策定(H26.8)

- ・ 集中改革期間に相当の成果、抜本的改革は「H25をもって一区切り」
- ・ 引き続き「効率化・経営健全化」、第三セクター等の特性を活かした「地域活性化等への貢献」

●「地方創生・経営健全化指針」の策定(H28.2)

- ・ 計画期間 H28～H30（3年間）
- ・ 「地方創生に資する取組み」と「効率化・経営健全化」の両立を実現するための指針

各団体は、本指針に基づき「地方創生・経営健全化計画」を策定

◆各団体において「地方創生・経営健全化計画」を策定

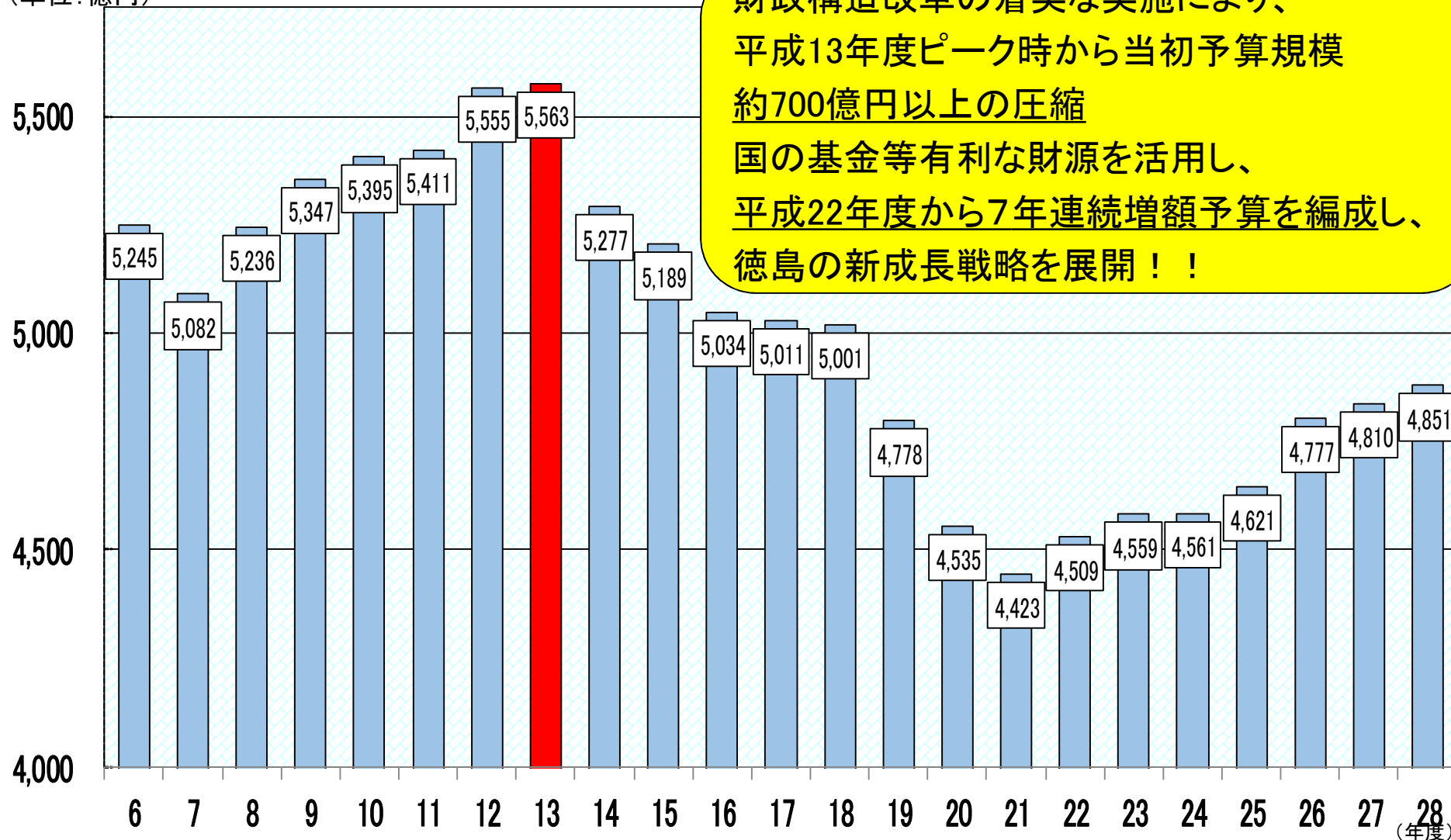
○重点取組目標（事業分野=地方創生に資する：経営分野=経営改善に資する）

団体名	分野	重点取組目標	現状値	目標値
(公財) とくしま産業振興機構	事業分野	よろず支援拠点相談件数（人：累計）	4,593	13,500
	経営分野	総合支援連絡会議等の開催件数（件/年）	6	10
(公社) 徳島森林づくり推進機構	事業分野	県産材の生産量（m3/年）	30,744	42,000
	経営分野	分収林の取得面積（ha/累計）	935	2,174
徳島県住宅供給公社	事業分野	空き家判定業務件数（件/年）	0	1,075
	経営分野	空き家判定業務・収益（千円/年）	0	2,240

徳島県の財政状況

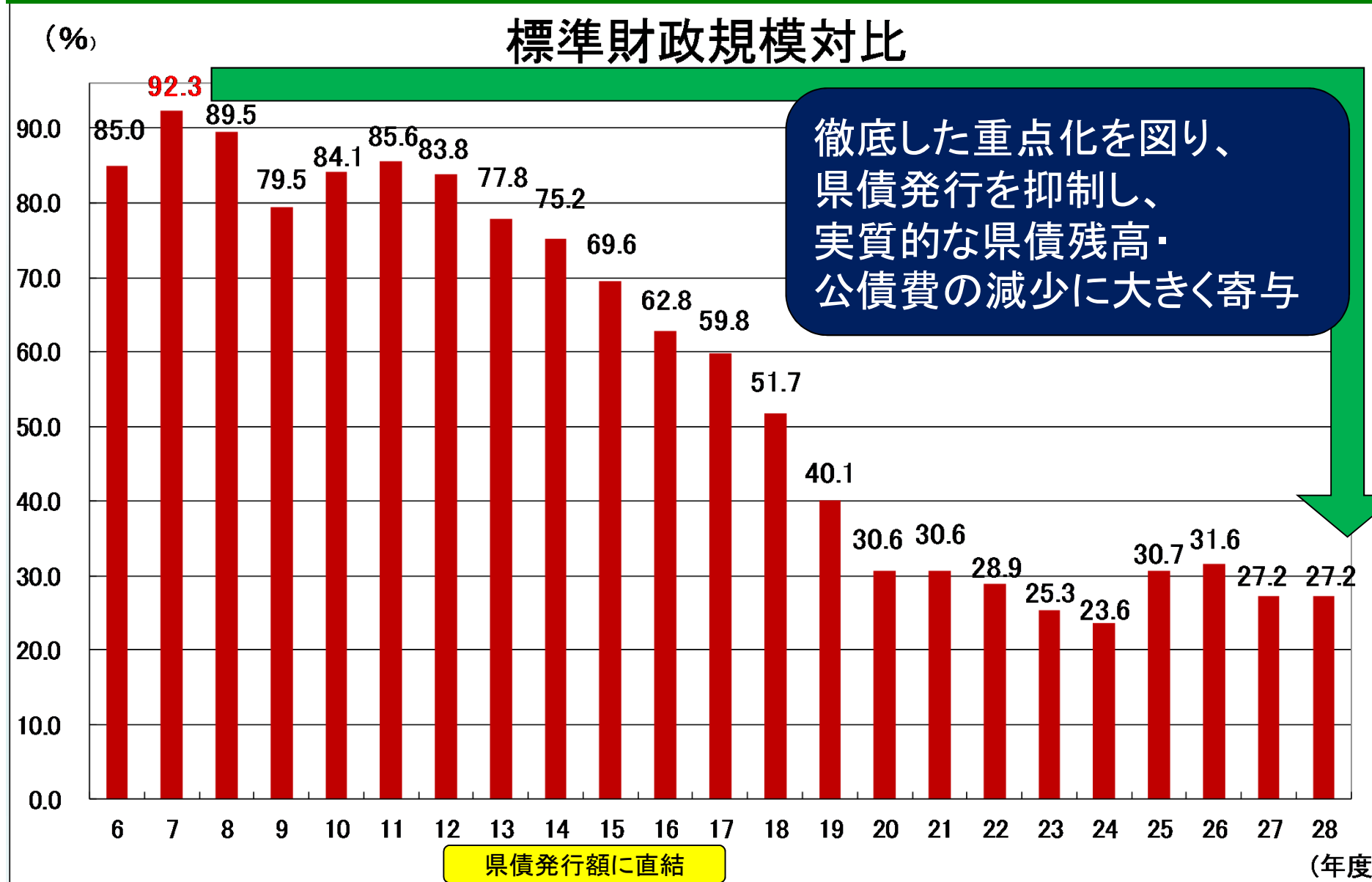
V-① 当初予算規模(一般会計)の推移

(単位: 億円)



※平成19年度・23年度・27年度は6月現計数値

V-② 普通建設事業費の推移



※標準財政規模対比＝普通建設事業費／標準財政規模
 ※標準財政規模：地方公共団体の標準的な財政規模

(注) 普通会計決算ベース
 28年度は当初予算

V-③ 県債発行額の推移

平成4年度から14年度まで
国の経済対策等に応じ、
社会資本整備促進のため、県債発行
平成10年度には過去最高

ピーク

約1,017億円

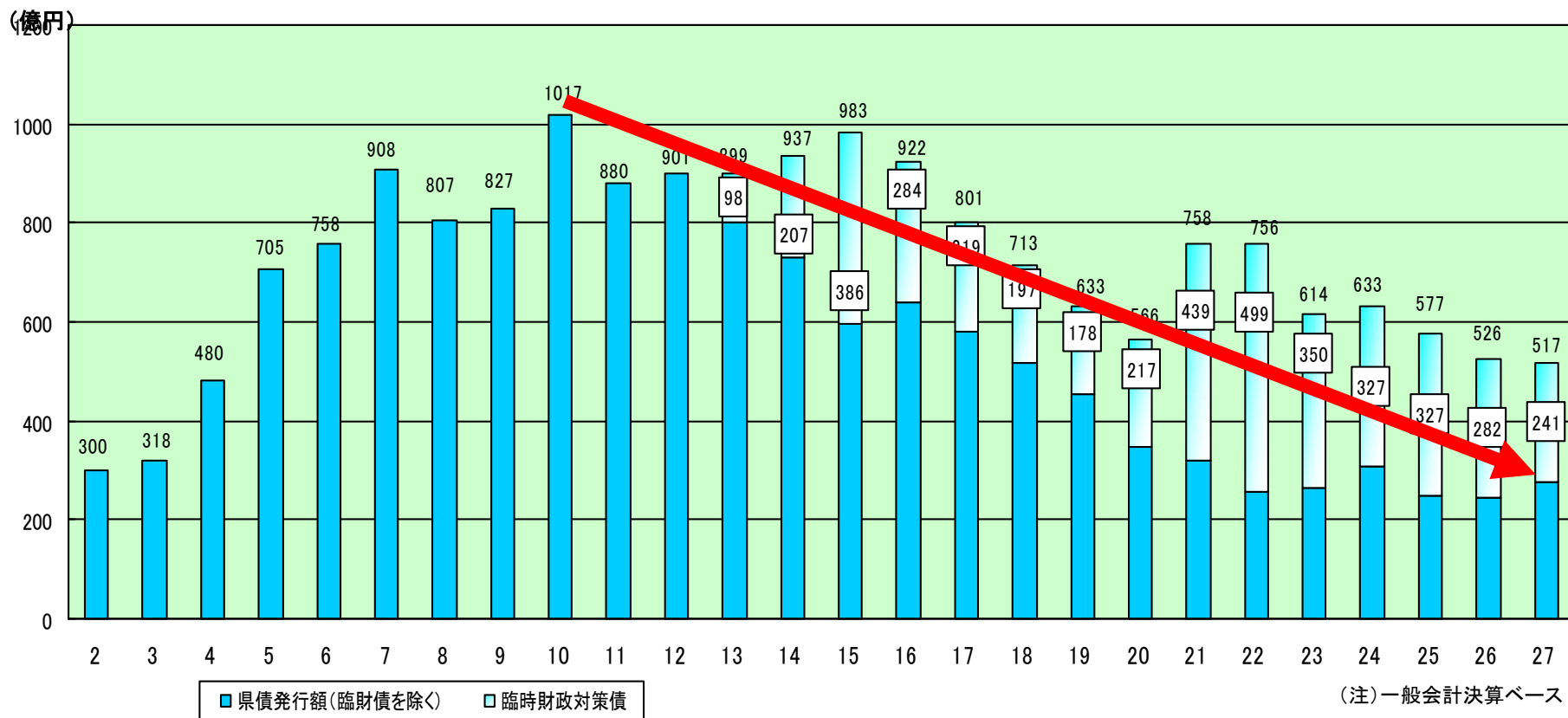
(一般会計ベース)

「財政構造改革基本方針」に
基づき、徹底した投資的経費
の重点化などにより、

新規発行県債を抑制

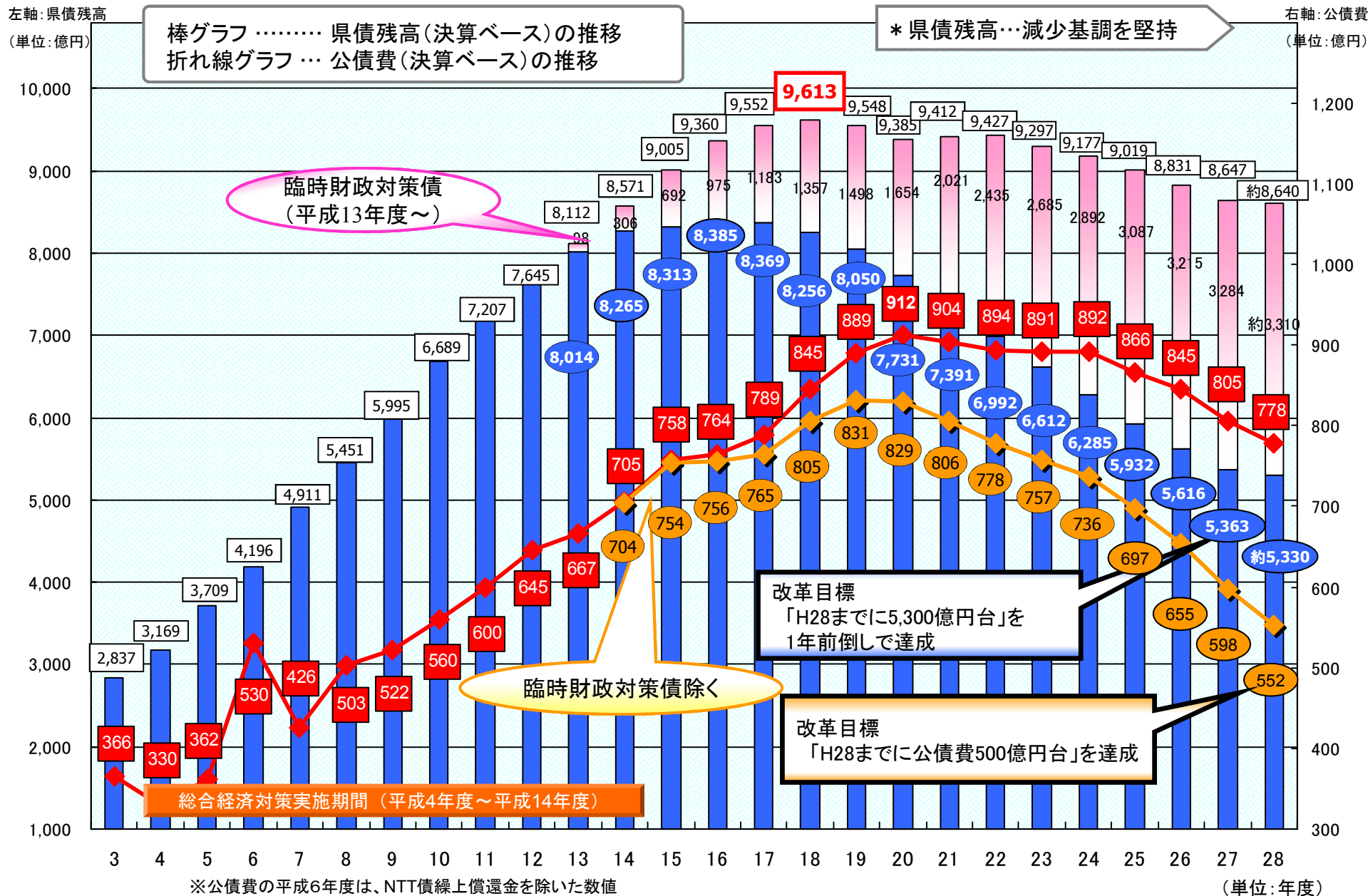
臨時財政対策債を除く
県債発行額については

平成16年度以降
着実に縮減

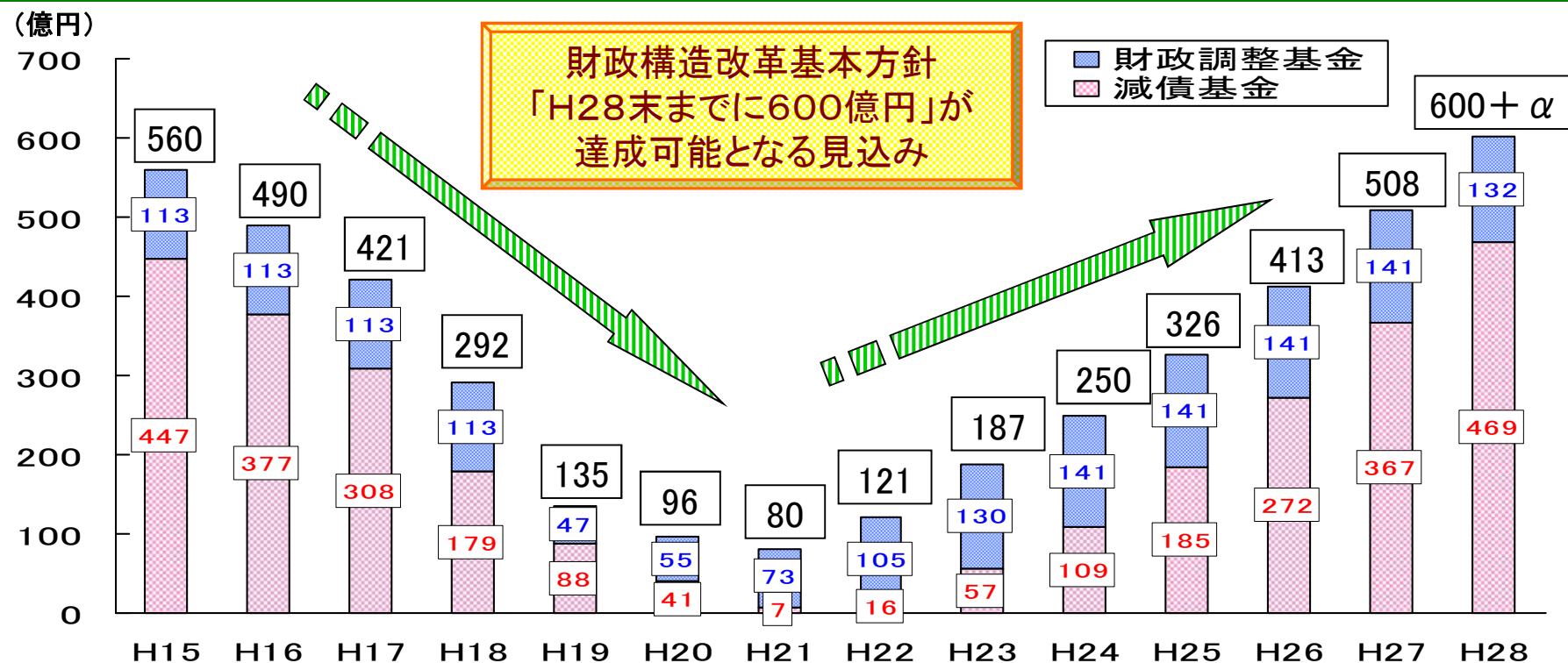


V-④ 県債残高と公債費の推移

(決算ベース・H28は6月補正予算編成時点)



V-⑤ 基金への着実な積立



※平成28年度は9月補正後の値

◆徳島県債の安全性

～地方財政全体での制度的な

安全性の確保～

財政健全化法

による早期健全化

課税権に基づく地方税収入

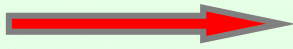
地方債協議制度に

よる早期是正措置

地方財政制度に

よる償還財源の保証

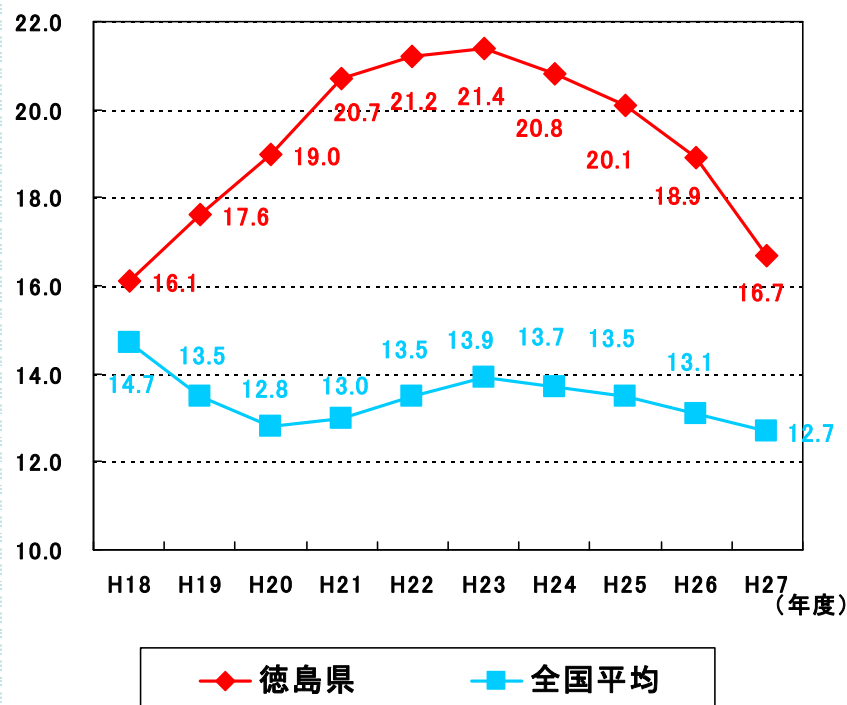
V-⑥ 財政健全化法4指標

全ての指標(平成27年度決算)  早期健全化基準以内

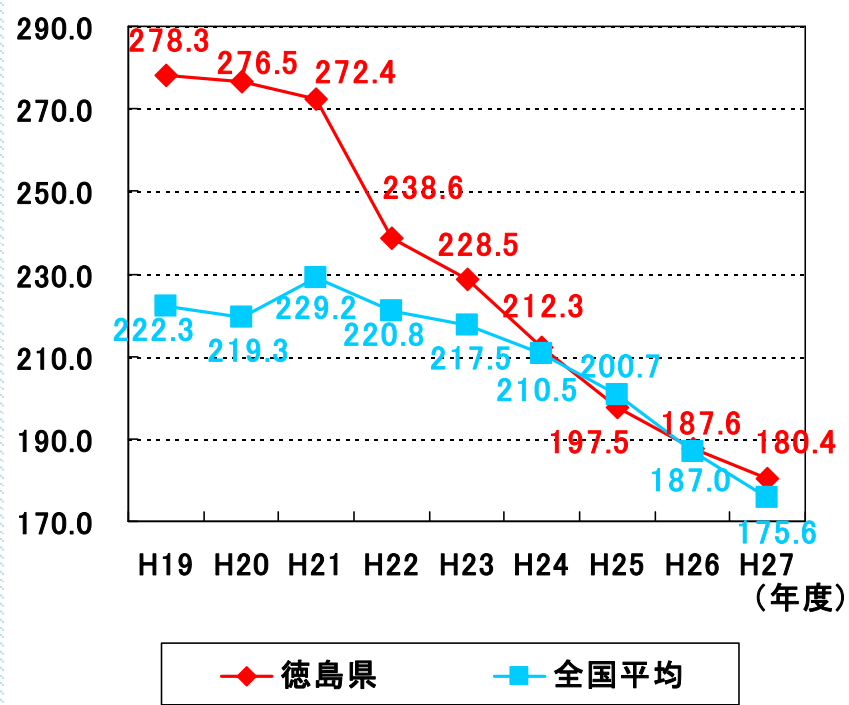
区 分	概 要	早期健全化 基準	財政再生 基準	徳 島 県			H27決算の状況
				25年度	26年度	27年度	
実質赤字比率	一般会計等に生じている赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	3.75%以上	5.0%以上	黒 字			実質赤字額がなく、比率は生じない。
連結実質赤字比率	公営企業を含む全会計に生じている赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	8.75%以上	15.0%以上	黒 字			全会計において赤字額がなく、比率は生じない。
実質公債費比率	借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	25.0%以上	35.0%以上	18.9%	17.4%	13.8%	単年度では、前年度より3.6%の改善し、13.8%3年平均でも起債の許可基準である18%未満となり、起債許可団体から脱却。
				(3年平均) 16.7%			
将来負担比率	借入金など、現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	400.0%以上	—	197.5%	187.6%	180.4%	前年度より、7.2%の改善。
資金不足比率	公営企業ごとの資金不足を事業規模に対する割合で表したもの	20%以上	—	全 会 計 資金不足額なし			全会計とも資金不足額がなく、比率は生じない。

V-⑦ 実質公債費比率及び将来負担比率の推移

実質公債費比率



将来負担比率



- ◆公債費が減少基調に転じたことを受け、実質公債費比率についても、平成23年度をピークに24年度以降減少し、27年度決算で18%未満となり、起債許可団体から脱却
- ◆将来負担比率についても引き続き改善が図られ、前年度から▲7.2ポイントの改善

V-⑧ 将来負担比率の改善状況

(単位: %)

都道府県名	H19将来負担比率 (A)	H27将来負担比率 (B)	改善幅 (B)-(A)	順位
宮城県	283.5	171.8	△ 111.7	1
大阪府	290.0	189.0	△ 101.0	2
徳島県	278.3	180.4	△ 97.9	3
青森県	236.1	139.6	△ 96.5	4
奈良県	247.1	159.8	△ 87.3	5
宮崎県	212.3	126.4	△ 85.9	6
岩手県	307.7	224.6	△ 83.1	7
沖縄県	132.2	50.8	△ 81.4	8
神奈川県	209.9	132.3	△ 77.6	9
福井県	232.8	163.4	△ 69.4	10
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
都道府県(平均)	222.3	175.6	△ 35.3	

※ 平均値は加重平均である。

全国3位

◆ 県債発行の抑制により、将来負担比率が平成19年度から **▲97.9ポイント** の改善

市場公募債の発行計画及び 起債方式

VI

市場公募債の発行計画及び起債方式

平成28年度個別債発行計画

発行日	平成28年11月30日(水)
条件決定日	平成28年11月11日(金)
発行額	100億円
年限	10年(満期一括)

※平成21年度から共同発行債へ参加

平成28年度徳島県シンジケート団構成

(単位: %)

構成メンバー	シェア	構成メンバー	シェア
阿波銀行	20	大和証券	10
みずほ銀行	18	野村證券	10
徳島銀行	8	みずほ証券	8
阿南信用金庫	1	SMBC日興証券	8
四国銀行	1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	6
新生銀行	1	SMBCフレンド証券	2
徳島信用金庫	1	岡三証券	1
銀行 計(7社)	50	しんきん証券	1
		東海東京証券	1
		岩井コスモ証券	1
		あおぞら証券	1
		バークレイズ証券	1
		証券 計(12社)	50

シンジケート団方式

- ◆安定的な資金調達が可能
- ◆多くの投資家へ購入機会を提供でき、市場への浸透を図れる

格付取得

VI

格付け取得

平成28年10月13日 徳島県債の格付けを更新

格付投資情報センター(R&I)

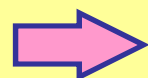
AA

H20年度から継続して取得！

【評価内容】

- 基幹産業の1つであるLED産業の集積化や、全県に張り巡らせた光ファイバー・ケーブルテレビ(CATV)網を生かした情報通信関連産業の振興などを実現してきたこと。
- 消費者庁が、2017年度に政策研究・立案部門のためのオフィスを県に設けることが決まったこと。
- 「歳出の中から歳入を生み出す取り組み」など、ユニークな手法で成果を上げていること。
- 臨時財政対策債を含めた県債残高は着実に減少している。実質公債費比率が18%未満に下がったことで、2016年度に起債許可団体からの脱却を果たし、行財政改革は着実に進んでいること。

◆第三者機関の精緻な分析による評価



財政状況に関する情報を的確に提供

お問い合わせ先

- 徳島県経営戦略部財政課予算第二担当
- 住所 〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
- 電話 088-621-3204
- FAX 088-621-2827
- E-Mail: zaiseika@pref.tokushima.jp
- <http://www.pref.tokushima.jp/>

今後も引き続き
積極的に IR に
取り組みます。

